

国語 解答用紙 (その一)

一

⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑥	⑤	④	③	②	①
若い	緑	季語	季語	季語	へそ	相	利	祖	究	千	三
		赤とんぼ	大根	かえる		部首名	部首名	部首名	変	寒	
という意味。	という意味。	季節	季節	季節	⑦	岩	りつとう	しめすへん	あなかんむり	万	四
		秋	冬	春		⑧				化	温
						聞					

順不同

二

d	a
効率	敬意
e	b
創業	修行
	c
	発揮

問二

A
敵
B
石
C
ひざ
D
一

問三

i
エ
ii
ア
iii
ウ
iv
イ

得点

受験番号	
------	--

問四

エ

問五

イ

問六

現状を分析して問題の原因を探るための問いや、新たな問題や課題を見つけて出すための問いを立てる力を育むことが、よりよい状態を目指す姿勢を養い、深い学びにつながっていくから。

問七

今	勝
ある	手
携帯	が
電話	よ
話の	く
使用	な
い	い
	こ
	と
	。

問八

(1) D

(2)

疑問を持たず	←	照らし合わせながら
--------	---	-----------

国語 解答用紙（その二）

三

問一

d	a
対処	貴重
e	b
参加	健全
	c
	検討

問二

険しく危険な道なき道を進むだけで、一般的な登山のように景色を楽しみ、仲間との充実した時間を過ごすわけでもないから。

問三

危険な場所をいき、人から批判されるような山登りをするには妻鹿さんなりの動機があるはずだと期待したが、ないと言われてしまい期待が外れて落胆しつつも、予想通り何もなかったことに対して味気なさも感じている。

問四

誰も来たことがない道を一人で行き、自分だけが発見した場所で、その空間を独り占めできる点。

問五

ア

問六

目の前の危機に対処することこそが生きるこの本質であるという、妻鹿さんの考え方は山の中のこととしては分かるのだが、私にとっては非現実的な話にしか聞こえず、妻鹿さんは現実から目をそらしているだけではないのかと反感を抱いている。

問七

ウ

受験番号	
------	--